

# 森林植物園は子どもたちの環境体験を支援します

神戸の背山である六甲山地は、神戸の象徴であり、港町神戸を育ててきた母なる山です。

かつては過度の伐採によって不毛の山となっていました。明治期(1902年)からの先人の努力により緑豊かな山が蘇り、多様な動植物を育て、水を蓄え、そして人々のいこいの場ともなっています。

神戸市立森林植物園はその六甲山地の中ほど、標高およそ450mの地に位置し、昭和15年(1940年)に六甲緑化のシンボルとして誕生しました。142.6ha(甲子園球場の約37倍)の広さを有し、日本でも有数の樹木を主とした植物園です。

六甲山地に自生する各種樹木をはじめ、日本の代表的な樹木や世界の樹木を産地別に見ることができます。また、春にはつつじ・しゃくなげ、初夏にはあじさい、秋には紅葉、冬には冬芽など四季折々の植物の変化を楽しむことができます。

豊かな植物相は様々な生き物を育てています。年間を通じての野鳥の観察はもちろん、モリアオガエルやニホンアカガエル、アカハライモリ(飼育)、ニホンカモシカ(飼育)、アカネズミ(飼育)などの動物、チョウやバッタ等の昆虫など、植物園で生息する生き物を観察することで生物多様性を学ぶこともできます。

森林植物園では、この豊かなフィールドでの環境体験学習を通して、SDGsや気候変動等についても考え、六甲山ひいては人の生活と切り離せない森林の大切さについて学び、自然そしてわが町神戸を愛する気持ちを育てたいと考えています。

## 環境体験学習では



### 1. 各校の状況に応じた環境体験学習のプログラムを提供

- 午前・午後、午前または午後のみなど、在園時間に合わせたプログラムを用意します。
- 子どもたちの人数や実態に合わせた指導や活動などを計画実施します。
- 教職員の先生方やボランティアの指導員等と連携した活動を取り入れることができます。

### 2. 基本的な環境体験学習・プログラム事例

9:30~森林植物園到着 9:40~「森林のはたらき・温暖化防止」「六甲山の自然」等について学ぶ

10:20~「森の中の宝さがし」の説明と実施(園内マップをもとに、「宝もの」を発見し・実物観察)

(当園で活動されているボランティア指導員・グリーンサポーターによる案内・活動も可能)

12:00~昼食・休憩 12:40~※午後の環境体験活動

- ※午後の体験活動例：「草木あそび」<タラヨウの葉書、ススキのコースターづくり、ウツギ笛など>  
「森のクラフト」<年輪ネームタグ、森の写真立て、どんぐりのやじろべえなど>  
「苗木を育てよう」<アジサイやイロハモミジなどの苗木を移植し、家で育てる>  
「ネイチャーゲーム」「昆虫研究」<バッタ、チョウ等> 「芝生自由あそび」  
「バードウォッチング」<野鳥観察(双眼鏡も45台貸出可)・はく製に触れる>

右から2つ選択

14:10~まとめ・帰りの用意

14:30~森林植物園出発・帰校

### 3. 安心してご利用いただくために 安全面や学習目的に配慮した下見や相談を実施

- 下見会や下見では、学校や児童の実態に応じて、当園としてできる限りの支援や配慮が行えるように相談します。また先生方へ、ガイドについての研修も行います。
- 当日も広い園内をスタッフが同行し、学習目的を達成できるようにガイドも行います。
- 感染症対策にも留意し、消毒・換気等を徹底して行います。
- お申込み前のお問い合わせを含め下見や学習に関するご相談は、担当まで。



モリンくん

環境体験・自然体験学習担当：萩原 Email：[kotaro\\_hagiwara@kobe-park.or.jp](mailto:kotaro_hagiwara@kobe-park.or.jp)

TEL・FAX 裏面下 ⇒ 森林植物園代表番号まで



じりんちゃん

### 4. 本園のホームページをご参照・ご活用ください リンク→ <https://www.kobe-park.or.jp/shinrin/>

- 「森からのたより」では、1年間を通じて、季節ごとの植物や野鳥の見どころをご覧いただけます。
- 「環境体験学習など」のページでは、学校園が、環境学習等で利用しやすいように活動例や学習シートなどを掲載。「申込書」も載せていますので、オンラインやFAX等による申込みが可能です。

## 5. 申込みについて

- **まず、来園予定日の予約状況を、お電話にてお問い合わせください。来園日決定後、ホームページから、オンラインまたはFAXで正式お申込みください。**5月、11月等、時期により混み合いますので、**次年度分も含め、早めにお申込みください。**(すいている冬季は、野鳥、冬芽観察には最適)
- 広い敷地を有していますので、一日に複数校の受け入れが可能です。ただ本園でコーディネートできるのは原則として一日につき一校となります。
- 休園日は水曜日ですが、季節により無休期間もありますのでホームページをご確認ください。

## 6. ボランティア指導員への依頼について

- 本園で活動されているグリーンサポーター等ボランティア指導員の方に、グループ単位で案内、活動の指導をして頂くことも可能です。(別途交通費・謝金等の経費が必要)
- 問い合わせ・依頼につきましては、本園担当まで



## 7. 合同下見会について ※学校のご都合に合わせて、いずれかの日を選択し、事前にご連絡の上、ご参加ください

- 4月23日(火)・25日(木)・26日(金) 15:00~ (5月~7月ご利用予定の学校)
- 8月22日(木)・23日(金)・27日(火) 15:00~ (9月~12月ご利用予定の学校)

## 校外学習等の場として



多目的広場



キベリハムシ



オオムラサキ



カワセミ

- 秋には様々な木々の紅葉とともにどんぐりをはじめ多くの実が見られます。落ち葉探しや様々な実探しをすることで秋を実感する「秋見つけ」が可能です。もちろん春には咲き誇る花々、そして新緑、あじさい、夏には水草そして冬には冬芽など、四季を通じて植物の移り変わりを。また、日本の国蝶であるオオムラサキ、海を渡る蝶・アサギマダラ、兵庫県近辺でしかみることができない珍しいキベリハムシ等の昆虫、水辺のカワセミ、カルガモ、留鳥のアオゲラやコゲラ、夏鳥のオオルリ、旅鳥のムギマキ、冬鳥のルリビタキやジョウビタキなど鳥類も豊富に生息しています。1・2年生の生活科や4~6年生の理科の学習フィールドとしてご活用ください。
- 3haの芝生が広がる多目的広場は、学校とはまた違ったフィールドで、のびのびと楽しむことができます。またスポーツ広場は野球のグラウンド2面分の広さがあり、学年や学校全体でのスポーツ大会などでもご利用いただけます。
- 園内周遊路は車いすでも廻ることができます。また電動アシスト式車いすの貸し出しもできます。
- 借り上げバスでのご利用の場合は、近隣の六甲山牧場の見学や神戸港めぐり後、昼食場所と合わせた校外学習の場としての利用も可能です。
- 植物や自然、六甲山についての講習など、先生方の研修の場としてもご利用いただけます。

## 本園へのアクセス

1. 借り上げバス等で 国道428号(有馬街道)小部峠交差点を東へ  
西六甲ドライブウェイ経由<約3分> 要バス駐車料金2000円
2. 神戸電鉄北鈴蘭台駅から 定員55名 所要時間<約10分> 9:05~16:05の間→毎時5分発  
無料送迎バスで (季節によって増便もあります)
3. 市営地下鉄・神戸電鉄谷上駅から 山田道ハイキングコース経由 徒歩<約1時間>
4. 市営地下鉄新神戸駅から 布引の滝→市が原→トゥエンティクロス経由 徒歩<約2時間>

(2024年2月更新)

# 神戸市立森林植物園

KOBE MUNICIPAL ARBORETUM

〒651-1102

神戸市北区山田町上谷上字長尾1-2

TEL 078-591-0253 FAX 078-594-2324

HPアドレス <https://www.kobe-park.or.jp/shinrin/>